



~建築は、建てることより育てること~

# MIZUNO "旬感"だより

vol.189

令和4年11月号

かえりばな

## 帰り花

秋の小春日和に  
時ならぬ花が咲くこと

平成1年11月1日、株式会社インテリアミズノ→株式会社ミズノに社名変更しました。創業時は水野製作所でした。

### 今月の言葉

荒れ果てた米沢藩の再興。  
改革に必要な指導者の心得 ~その参~  
『改革実践に範を示す』

白駒妃登美著“感動する！日本史 日本人は逆境をどう生きたか”より

まず鷹山は、自らが儉約する姿勢を家臣や領民に見せることが大事であると考へ、藩主の生活費を、千五百両(約九千万円)から二百九両余り(約千二百五十万円)に減額。日常の食事は一汁一菜、衣服は綿衣とし、五十人もいた奥女中を九人に減らしました。

(中略)

鷹山は、農民や職人たちに対しても、新しい作物を作ったり特産物を増やしたりすることを奨励したので、やがて米沢藩では、米や麦の生産者も増え、お金になる漆や絹織物なども作られるようになりました。こうして藩財政は、少しずつ改善されていったのです。

さらに、鷹山は、飢饉に備えて、非常食も普及させました。そのため、天明の大飢饉の折にも、周りの藩に比べ、米沢藩の餓死者は少なかったといわれています。

また、鷹山の改革には、驚いたことに、現代の年金や子ども手当に相当するような制度もあったそうです。七十歳以上の老人は村全体で面倒をみたり、貧しくて結婚できない若者には土地を提供しました。

貧しい農村では、働けない老人は厄介者として肩身の狭い思いをしていましたが、鷹山は、彼らに小さな川、池、沼の多い米沢の地形を利用した鯉の養殖を勧めました。鷹山の狙い通り、美しい錦鯉が江戸で飛ぶように売れはじめると、老人たちは稼ぎ手として生き甲斐と誇りを取り戻していったのです。

このように、鷹山の改革は、藩から領民に対して必要な「扶助」を施し

(中略)

そして、ついに城下のはずれで、「棒杭の商い」が起こります。

人気のない所に、棒杭がポツンと立っています。杭に吊るされたザルのなかには、にぎりめし、栗、干し柿、野菜、わらじ、火打石、合羽など、生活や旅の必需品が入っていますが、売る人間はいません。棒杭には値段表がぶらさげてあり、買う人はこの値段表に応じてきちんと支払ってから、必要な物を持ち帰るのです。勘定は、毎日ピタリと合いました。

棒杭の商いは、農作物が豊かに実るだけでは、成り立ちません。人々の豊かで美しい心が、この商いを成立させます。領民の逃散が相次ぎ、荒れ果てていた米沢の地。そこがいま、豊かな自然と人々の「アジアのアルカディア」に生まれ変わったのです。

かつて米沢が荒れていたのは、財政に問題があっただけでなく、住む人の心が荒れていたからなのです。その人々の荒れた心を整えることこそが、鷹山の改革の本質であり、平洲が鷹山に説き続けた「治者の務め」でした。

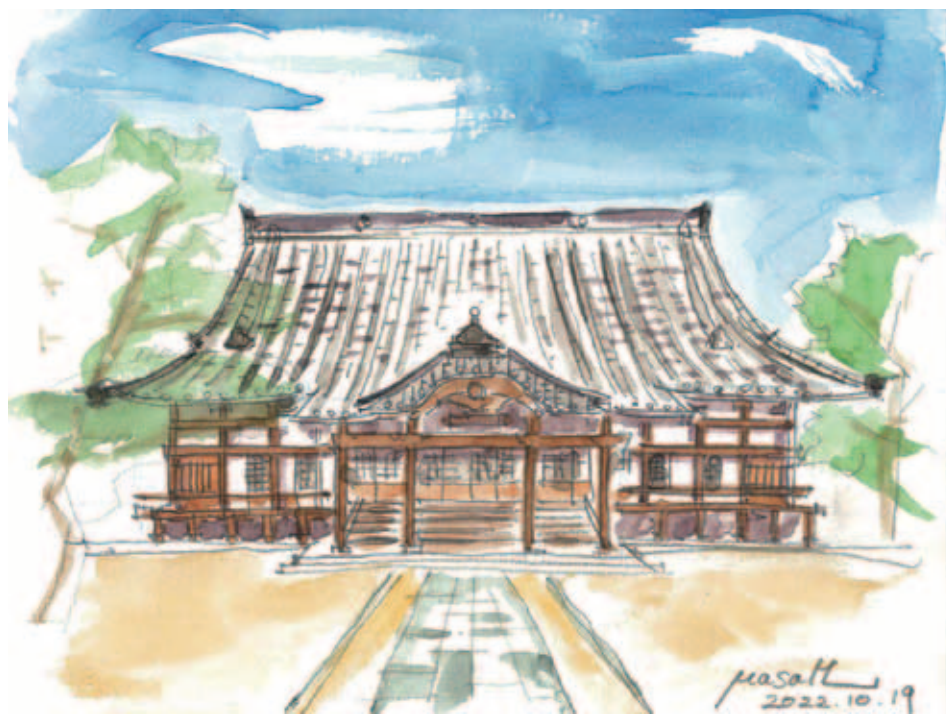
地域に生かされ育てられた感謝のお返しも兼ねて  
2008年1月に始めた“ミズノストック”。  
そのきっかけとなった上杉鷹山のエピソードを  
いくつかご紹介してきました。  
万が一の時に地域の皆さまのお役に立てるよう、  
引き続き、ストックを続けていきます。



one step a day  
一日一歩

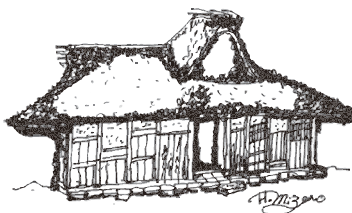
## 水野博旨

### 空間設計 ミズノ vol.67 のデザイン記録



東区にある建中寺の本堂。大火で全焼した後、1787年に再建されました。名古屋市内最大の木造寺院建築でもあり、立派な佇まいです。尾張徳川家先祖代々の菩提寺として、第二代尾張藩主徳川光友卿が1651年に開山しました。本堂の裏には、県文化財指定の権現造りの霊廟があり、歴代藩主の位牌が安置されています。

文・スケッチ：水野真宏



### 伝統再築士による 古民家&日本建築講座

伝統再築士とは…次世代に引継ぎたい文化的価値の高い木造物を残すための専門家

1910年(明治43年)11月6日、東京の上野公園  
近くに日本初の木造アパート“上野倶楽部”が  
完成しました!



当時の集合住宅は、まだ江戸の名残が残る長屋スタイルが主流でした。洋風の外観を持つ木造の5階建てで、部屋数が70室もあった上野倶楽部の誕生は、画期的で人々の憧れの的となったそうです。各戸4.5畳か6畳ダイニング+2畳キッチンの間取りで、洗面・浴室・トイレは共同の賃貸住宅でした。周辺相場よりも家賃が高かったため、公務員や教師、外国人など上流層や文化人が多く住んでいたとか。



上野公園内の不忍池畔に建つ上野倶楽部。残念ながら、東京大空襲で焼失しました。

因みに、ミズノもアパートの作品があります。  
ホームページを見てね!



不動産に関する  
ご相談もお受け  
致します。

日本ではアパートは木造や軽量鉄骨造の2階建以下のもの、マンションはコンクリート造の3階建て以上のもの、と区別されることが一般的です。アメリカやイギリスなど英語圏では集合住宅全般をアパートメント (Apartment) といい、一戸建ての大豪邸のことをマンション (Mansion) というので注意が必要です!

株式会社 ミズノ  
ホームページ→

新ホームページもご覧ください。

mizuno1950

で、検索  
又は→



空間設計 ミズノ  
ホームページ→

www.mizuno-architects.com



— ご相談やお問い合わせはこちらへ —

さわやかなすまいに

0120-387-312

mizuno@mizuno1950.co.jp



— 建築は、建てることより育てること —

株式会社 ミズノ

空間設計 ミズノ

一級建築士事務所

第68回ミズノメセナイイベントのご案内

待ち焦がれた音楽イベント、  
2年ぶりの開催です！

さかいみさき

さかきばらさちこ

坂井美咲 & 榊原祐子

ピアノ連弾コンサート

2022.11月19日(土曜日)

18時開場・受付 / 18時30分開演  
(20時00分頃終了予定)

■場所：株式会社ミズノ 1階ヴィレポナール  
(名古屋市港区七番町)

※地下鉄 東海通駅 1番出口より徒歩3分

■参加費：1000円 (中学生以下無料)

まだご予約可能ですが、お席が少なくなってきました。  
参加ご希望の方は、お早めにお申込みください。

▼お問合せ・お申込みはこちらの電話  
FAX・メールへご連絡下さい。

TEL:052-652-6886

FAX:052-661-0653

Mail:mizuno@mizuno1950.co.jp ↑



一足早く師走に向けて  
“ベートーベン第九「合唱」”  
ジブリパーク開園記念  
“ジブリメドレー”など  
ごゆっくりお楽しみ下さい！

※引き続き、コロナウイルス感染防止に細心の注意を払い開催いたします。  
ご来場のお客様におかれましても、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

“竜田揚げ”と“紅葉”  
のステキな関係！



鶏肉や魚を酒・みりん・醤油などの調味料に漬けてから、片栗粉や葛粉をまぶして油で揚げる“竜田揚げ”は、どの世代にも大人気の親しみやすいおかずです。この“竜田”とは紅葉の名所とされている奈良県西部にある竜田山のほとりを流れる竜田川のことで、白い粉をまとった材料が油の中で赤く色変わりする様が、竜田川の水面に映る紅葉のように見えることから命名されたそうです。こんな風流な由来があったのですね。お弁当の一品に竜田揚げを入れて、紅葉を見に行きたくなってきました！

豆知識！ “唐揚げ”と“竜田揚げ”は、まぶす粉が違う！



- ・唐揚げ→小麦粉(しっとりジューシーに)
- ・竜田揚げ→片栗粉や葛粉(サクサク軽めに)

小麦粉→片栗粉の順(だいたい同じくらいの量)をまぶすといいとどりができて、サクッとジューシーになりますよ！

プラスチック問題、一人一人ができること

日本のスーパーに並ぶ商品の多くが、使い捨てプラスチックで包まれていることは世界でも有名です。そのためゴミの約半分が使い捨てプラスチック、リサイクル率はわずか10%と推定されます。まずは暮らしの中でプラスチックの使用を減らしませんか？既に多くの方に定着しつつある“マイバック”もこの取り組みの一つです。マイボトル、マイ箸、マイスプーン…もう一つマイ〇〇を持つことで、使用を減らせます。

マイバックともう1つ、マイ〇〇を持つ！

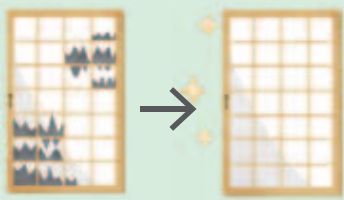
創業72年目！株式会社ミズノ・空間設計ミズノは、  
住宅にも店舗の要素を取り入れたデザイン  
を得意としています。新築から小さな修繕まで承ります。

相談  
無料

暮らしを彩る家づくり  
新築？リフォーム？  
リノベーション？

～「どうしたらいいだろう？」にお応えします～

年越しに向けた、  
ちょっとした修繕も  
承ります！



ご相談は、  
夜間や土日祝日、  
お子様連れでも  
大丈夫です！



住宅・店舗の建築  
リノベーション・リフォーム  
の設計～施工監理まで行います。  
まず、お電話又はメールにて  
ご相談下さい。お待ちしております。

空間設計 ミズノ 作品紹介

池下駅の近くに弊社で設計・デザインした  
ネイルサロンがオープンしました



ネイル&ビューティー館 貴婦人

ネイルやエステを受けに来るお客様に  
上質な時間を過ごして頂きたいという  
オーナー様の意向を実現すべく設計・  
デザインを行いました。受付等は洋館の  
テイストを取り入れた設え。半個室の  
施術スペースはベージュを基調にした  
シンプルな空間とし、異なる空間を横断  
するような構成にすることで演出性の  
高い店舗になるよう計画しました。

住所：名古屋市千種区池下一丁目4-17  
オクト王子ビル7-A



Since 1950

住宅・店舗の設計・施工・監理  
株式会社 ミズノ

〒455-0001

名古屋市港区七番町5丁目3番地

TEL：052-652-6886

FAX：052-661-0653

Web：www.mizuno1950.co.jp

Mail：mizuno@mizuno1950.co.jp

☎0120-387-312



・駐車場は社屋南側と郵便局側にございます。  
・市営地下鉄「東海通駅」下車、1番出口より徒歩3分

一級建築士事務所  
空間設計 ミズノ

〒461-0025

名古屋市東区徳川一丁目10-3

名古屋陶磁器会館2階204号室

TEL：052-982-8316

FAX：052-982-8357

Web：www.mizuno-architects.com

住宅設計・デザインリフォーム・商店設計  
コンバージョン(用途変更) など



・最寄りの駅 市営地下鉄 桜通線 高岳駅(徒歩20分)  
・最寄りのバス停 市バス 赤塚バス停・赤塚白壁バス停